

製品名: CD5 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82295**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	54.6kDa

抗原情報

遺伝子名	CD5
別名	T1; LEU1
遺伝子 ID	921.0
SwissProt ID	P06127
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD5 (AA: 追加 25 ~ 372) の精製組み換え断片。

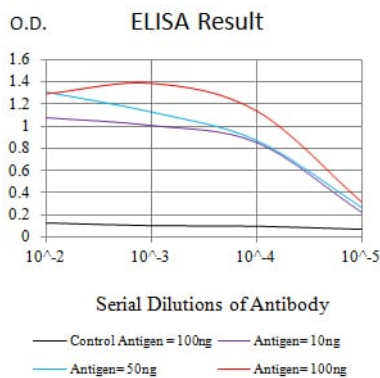
背景

この遺伝子は、スカベンジャー受容体システインリッチ (SRCR) スーパーファミリーのメンバーをコードしています。このファミリーのメンバーは、主に免疫系関連細胞に見られる分泌型または膜アンカー型タンパク質です。このタンパク質は I 型膜貫通糖タンパ

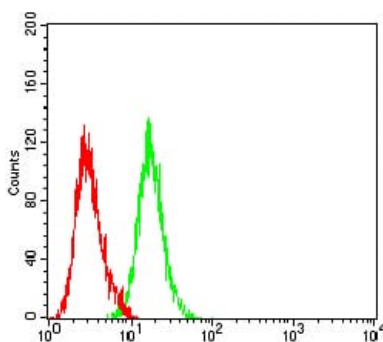
ク質であり、胸腺細胞、Tリンパ球、および一部のBリンパ球の表面に存在します。コードされているタンパク質は3つのSRCRドメインを含み、T細胞の増殖を制御する受容体として機能すると考えられます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2016年10月]

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD5 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。